

広報 かわぐち

No. 108 10月
昭和57年

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課
(〒949-75 ☎025889(代)3111)

町印かん条例施行規則の一部が改正されました。

10月1日から

(町民課)

一、印鑑登録証明書(印鑑証明)
 ※印鑑登録証明書の交付を受けようとするときは印鑑登録証(印鑑手帳)を持参してください。登録した印鑑は必要ありません。

※印鑑登録証(印鑑手帳)の提示がないと印鑑登録証明書(印鑑証明)の交付は受けられません。

※印鑑登録証明書(印鑑証明)の交付を受けるため代理人に依頼するときは、印鑑登録証(印鑑手帳)を代理人に渡し、印鑑登録申請・印鑑登録証再交付申請・印鑑登録廃止申請については従来どおり代理人によって申請するときは委任通知書が必要です。(用紙は役場に備えてあります)

児童手当、父子手当
 受給者のみなさんへ
 10月期支払日は
 10月9日です
 児童手当及び父子手当は毎年二

停電のお知らせ
 10月22日(金)
 9時00分から13時00分まで
 東川口の一部、中山、野田、野田島、和南津、八郎場

合同行政相談開催
 毎年行政管理庁では、行政相談について、広く国民の理解と認識を深めるため、行政相談週間を設けております。
 本年度は10月17日(日)から10月23日(土)までの一週間を定め、「親切、ていねい、迅速な窓口」をテーマに諸行事が実施されます。川口町では毎月20日の定例相談にかえて、人権擁護、心配ごと相談、行政相談の各委員による合同相談を下記により行います。秘密は固く守ります。お気軽におでかけください。
 記
 10月22日(金)午後1時～4時
 総合福祉センター

標識はあなたを導くパイロット……道路標識週間10月4日～9日

月、六月、十月の三回に分けて、それぞれの月の前月までの四ヶ月分をまとめて支払います。(年度途中の認定者は、それぞれの月数分)十月期支払分をあなたの指定金融機関口座に振り込みます。
 なお、個々の支払通知書は、これをもってかえさせていただきます。

あなたの職場に退職金制度を

- 中小企業退職金制度
- (1)常用労働者を対象とする「一般退職金共済制度」
- (2)期間雇用者が多い建設労働者・清酒製造業労働者及び林業労働者を対象とする「特定業種退職金共済制度」の二本建
- 制度の特色
- (1)国の制度で、退職金額に国庫補助金がつき安全・確実で手続きは簡単です。
- (2)掛金は全額経費扱いです。
- (3)従業員のための福利厚生施設を設置する場合の資金が低利で受けられます。
- 詳しいことは、県労政課・025272375511(内線3288)へ問い合わせください。

昭和五十七年度 第二回危険物取扱者試験と受験準備講習会開催

。受験準備講習会
 講習対象者
 乙種第四類危険物取扱者試験の受験者
 講習会場等
 長岡自治会館
 十月二十六日～二十七日
 受講料
 乙種 会員 三千元
 非会員 四千五百円
 照会及び申込先 ☎2111
 小千谷地域消防川口出張所

。受験資格
 。乙種
 製造所等において危険物取り扱い実務経験六ヶ月以上の者
 。丙種
 学歴、実務経験等問わず。
 試験会場及び期日
 小千谷西高校 十一月十四日
 筆記試験
 願書受付期間
 十月十六日～十月二十五日
 願書提出先
 〒951 新潟市学校町一番町
 県庁 ☎025272375511
 県総務部消防防災課危険物係

人口	6,673人
男	3,258人
女	3,415人
世帯数	1,521戸

昭和57年9月1日現在



おばあちゃん いつもありがとう
 (老人と園児との交歓会)
 西川口保育所

先人の残した文化遺産をたずねてみませんか	2～3	スポーツコーナー	7
台風18号 2年連続の水害	4	町青年団、地区館だより	8
第12回農業振興まつり	5	暮らしの中に運動を	9
長生きしてよかったね	6	お知らせコーナー	10～12

おもな内容

先人の残した文化遺産を

たずねて見ませんか

西倉

木造地藏菩薩座像

〔西川口字西倉〕

“文化の時代”とさげられていた昨今、当町に町指定文化財が、いくつあるかご存知でしょうか。現在四つ指定されています。
昭和五十年に川口地区の①御本陣入口の遺構が初めて指定され、翌年、西川口地区の②荒屋遺跡、③木造地藏菩薩座像が続き、昭和五十三年には、

町の芸能無形文化財として④小高棒踊りが指定されています。ここに先人の残した数々の文化遺産の一部をご紹介します。
「百聞は一見にしかず」、ひまを見つけて、秋の虫の音を聞きながら、あなたも昔の川口町をたずねて見てください。

荒屋遺跡

〔西川口字荒屋地内〕



調査が行われ現在は畑として使用されていますが、遺物は地下に保存され、当町文化財の史跡部門に指定されています。

先縄文期末の優れた遺跡で遺物には細石器に特徴があり、学術上極めて重要な文化的遺産です。

昭和33年に明治大学の学術



当堂にある木造地藏菩薩座像は縁起によれば嵯峨天皇の時代（西暦八〇九年）万米上人の作で六部の背負い来たる像として西倉山清水窪に安置され以後民衆の信仰を

あつめてきたと伝えられています。現在は子宝、安産の地蔵として深く信仰され、当町文化財の彫刻部門に指定されています。

魚沼郡川口宿本陣

〔川口 中林誠宅〕

三国街道（越後し江戸間）のうち、越後十四宿のひとつで参勤交代道中の大名の宿泊する高級旅館でした。約二百数十年前から中林家が庄家と本陣を兼ね勤め、牧野（長岡藩七万四千石）、内藤（村上藩五万石）、溝口（新発田藩五万石）等の藩主から新編や佐渡の

奉行連遊行上人などが利用しました。入口の石組は旧屋敷の遺構で建築様式は玄関をつけた上段の間をもった特殊な座敷建築であり、母屋は文政年間に再建され、昭和八年まで残っていました。

小高棒踊り

〔田麦山字小高〕



当町田麦山小高地区に古くから伝わる勇壮な伝統芸能、曲は広大寺、はやしは太鼓、笛、三味線により奉され、二人一組となり各々一二〇cmの棒を持ち打ち合う華やかな踊りです。
この踊りは、当町の芸能無形文化財として指定されています。

延喜式内川合神社

〔別称 泥障大明神〕

ります。祀礼は水波売命（農耕の神）で相殿に武甕槌命（武道の神）事代主命を合祀しています。

宝積寺境内大観音

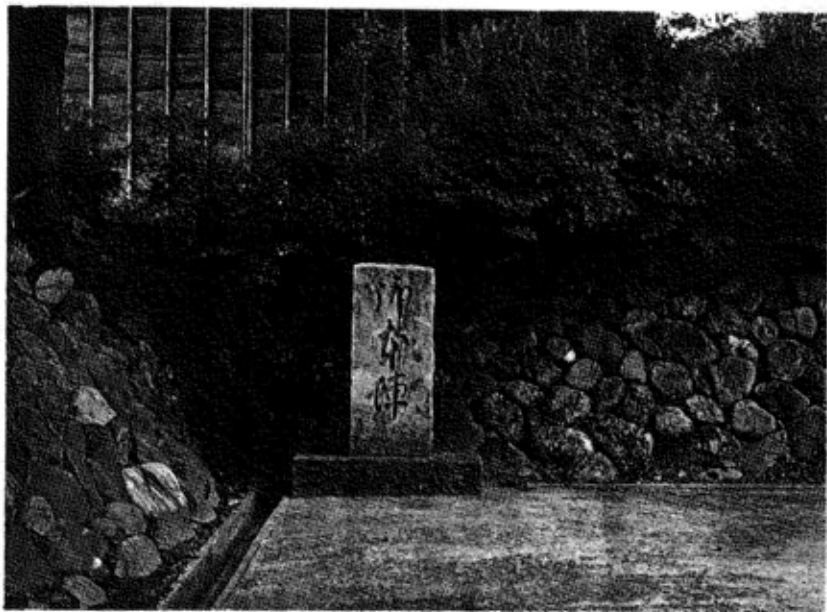
〔川口 宝積寺〕



昭和九年は真言宗をお開きになった弘法大師様の一一〇〇年忌に当たり、これを記念して西国三十三番の霊場を巡礼し、各霊場のお

砂を頂いてきました。寺の裏山大瀧の第一番から頂上の十八番小舟山麓三十二番最後の打止め三十三番谷汲山がお庭の大観音様であります。紀州の国・熊野権現の御霊告によると、私共の数々の罪も観音様を信仰すると、あらゆる苦難から救われるといわれ霊場巡拝が盛んになりました。

町指定文化財



延喜式（約千年前の神社調査）に載っており、それ以前の雄略帝の二十二年の創建という口碑もあ



今年の作柄状況は例年をやや上
まわる豊作と見込まれています。
この収穫の秋に、農業振興まつ
りを催します。
町の基幹産業である農業の振興
を祈念して始められた、このまつ

豊作に感謝 をこめて

第12回農業振興まつり

りも、会を重ねてこととして十二回
をかぞえます。
農家だけでなく、町ぐるみの楽
しい秋の恒例行事となっております。
もりだくさんの行事種目のなか
で好評を集めている一つに野菜即

10月24日開催

錦鯉品評会

日時 10月20日(水)
午前8:00~

場所 役場前広場



▲ 昨年の農業振興まつりより

売市があります。店頭価格より割
安で新鮮なため主婦たちの人気を
集め、例年早々に品切れとなっ
ています。
ことしも十月二十日(水)錦鯉品評
会を役場前広場で行うのをはじめ
十月二十四日(日)に福祉センター、
図書館前を中心として、農産物品
評会、野菜宝船価格あて投票、う
まい米試食会、歌謡ショーなどの
楽しい行事を予定しています。
実りの秋の一日を、農業振興ま
つりでお過ごしください。
(会場案内図参照)

米は良質、経済的なタンパク源

米を見直そう

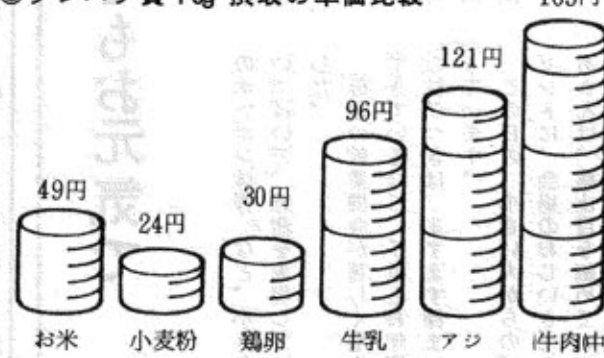
食品のタンパク質の栄養価を比較するには一般に
プロティンスコア(タンパク価)が用いられます。
プロティンスコアは数字の多いものほど質の良い
タンパク質を含む食品であることを示します。理想

状態のプロティンスコアを100とすると、精白米の
プロティンスコアでは77で、牛乳と同じような良質
のタンパク質が含まれていることが分ります。
また、タンパク質の単価も経済的です。

◎米のタンパク価



◎タンパク質10g 摂取の単価比較



台風18号

2年連続の水害

町消防団、夜を徹しての警戒



▲ 床上浸水した作業所(牛ヶ島)

被害状況

区分	被害
住家 床上浸水	1棟 1世帯 4人
住家 床下浸水	22棟 22世帯 77人
非住家 床上浸水	8棟
田 冠水	18ha
畑 冠水	3ha
り 災 世 帯 数	1世帯
り 災 者 数	4人
農 林 水 産 業 施 設	30,000千円
小 計	30,000千円
農 産 被 害	15,000千円
商 工 被 害	10,000千円
小 計	25,000千円
被 害 総 額	55,000千円

日本列島を串ざしにした台風18号は、九月十二日夜半から十三日早朝にかけ上、中越地方をおそい、
昨年の八・二三水害にひびつてきける大きな被害をもたらしました。
当町の被害は別表のとおりで、その被害総額は五千五百万円にのぼりました。
被害内容は、信濃川の増水による住家の床上、床下浸水二十三棟のほか、農地の冠水二十一ヘクター
ルなどです。
この台風において、町消防団員二百七十名は十二日夜から十三日朝にかけて夜を徹して、排水作業や
警戒体制にあたる結果、被害を最少限に食い止めることができました。
被災者の方々には心からお見舞い申し上げますとともに、警戒体制にあたられた消防団員の方々に、ごくろ
うさまでした。

謹しんでお見舞申し上げます。



▲ 田まで水が上り心配そうな住民(西倉)



▲ 床下浸水した民家(東部)

スポーツの町宣言

一生に一度のチャンス
関越自動車道を歩いてみませんか

10月24日(日)午前7時、越後川口IC集合

10月 / 11月上旬 行事日程

10月1日	町内小学校親善陸上大会	(公園)
3日	町野球選手権大会決勝戦	(公園)
4日	二市三郡理容組合親善野球大会	(公園)
10日	町民球技大会 バレーボール・卓球	(川口中)
15日	老人ゲートボール大会	(公園)
17日	郡内野球選手権大会	(公園)
17日	西川口地区大運動会	(川口小)
17日	田麦山地区大運動会	(田麦山小)
24日	さわやかウオーク	(関越道)
11月7日	小千谷・川口 親善駅伝大会	(一般道)

※ 申し込み、問い合わせは町教育委員会へ

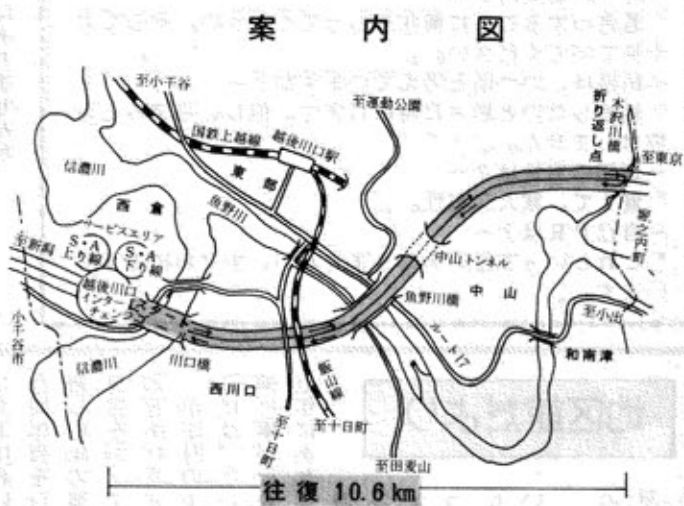
徒歩約10キロメートル

関越高速道川口ノ小出インター開通を間近にしておりますが、これを記念して、日本道路公団の後援により、町民さわやかウオークが計画されました。

コースは川口インターから和南津地区の木沢橋までとし、休息十分をとって川口インターに折り返すというもので、往復約十キロメートルとなっています。

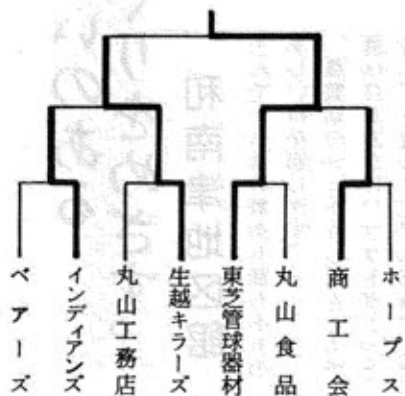
参加資格は、町民どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者の同伴が必要です。

参加希望者は参加料百五十円を添えて十月十八日まで町教育委員会へ。



町長杯争奪町民野球大会幕

東芝管球器材チーム初優勝



▶ 初栄冠に喜ぶ東芝チーム (9月5日)



去る七月四日に熱戦の火ぶたを切った二ヶ月、激戦を展開してきた町長杯争奪戦が、九月五日ベストエイトの決勝戦で東芝管球器材チームが初優勝しました。

結果は次のとおりです。

優勝 東芝管球器材チーム
準優勝 生越キラースチーム
三位 商工会チーム
三位 インディアンズチーム

長寿慶祝該当者 M26. 3. 31以前

住所	氏名	生年月日	年齢	世帯主	備考
前原	桜井初太郎	M20. 8. 15	95	利男	
岩出原	星野熊太郎	21. 1. 28	94	重晴	
武道窪	綱 マツ	21. 4. 20	94	和吉	
川口5	目黒 ミキ	21. 9. 1	94	忠夫	
相川口	真島 ナル	22. 11. 5	93	昭左久	
小高	笹崎 キク	23. 11. 13	92	正作	
田中	星野 サン	24. 10. 1	91	邦三	
岩出原	星野 ミキ	25. 12. 30	90	昇平	
田中	桜井 マス	25. 6. 6	90	定一	
相川2	山崎 ッタ	25. 9. 27	90	和一	
新敷	久島 芳覚	25. 12. 10	90	芳樹	

米寿該当者 M28.1.1~28.12.31生

住所	氏名	生年月日	世帯主
牛ヶ島	丸山 キク	M 28. 1. 21	本人
原新田	原田 キチ	28. 1. 25	己勇吉
木沢	星野 リツ	28. 2. 13	一弥
原新田	小宮山 タフ	28. 2. 28	文治
中山	古田島 サダ	28. 4. 8	武一
木沢	星野 房吉	28. 12. 30	本人



▲ おとしよりに歌と演奏のプレゼント 9月14日(西川口保育所)

さる九月十四日、西川口保育所の児童たちが、日頃お世話になっているおじいさんおばあさん約七十名余を招いて、歌と演奏のプレゼントをしました。

「おじいちゃんおばあちゃん」の歌をひよこ

この日の、小さい人からのプレゼントに、会場のおじいさんおばあさんは、終止目を細めていました。

おじいちゃん
おばあちゃん

いつまでもお元気で

長生きしてて
よかったて

敬老会

さる九月十五日、町総合福祉センターにおいて敬老会が盛大に催されました。

七十歳以上のお年寄りのうちの四百数十名が一同に会し、お祝いのことばを受け、九十歳以上の長寿者十一名、米寿該当者六名、金婚該当者七組には記念品が贈られました。

町長はこの席で「永いあいだ社

会の発展に貢献してください。お年寄の皆さんご苦労さまでした。いつまでもお元気で、豊かな経験を生かし私達の先輩として助言をいただきたいと思っております。」と、あいさつしました。

このあと、町文化芸術協議会による歌と踊りを楽しみ、なごやかな一日を過ごしました。



金婚該当者

住所	氏名	生年月日	婚姻届出月日	世帯主
野田	覚張幸太郎 カヨ	M36. 1. 7 38.10. 7	S 7.1.26	定一
川口3	小林 茂 カヨ	M41.1.0.29 41. 4.10	4.13	忠
原新田	山田 銀作 ヨシ	M41.1.0.20 42. 4.28	2.26	本人
牛ヶ島	江島幸太郎 フヂ	M38. 5.25 40. 6.18	1.26	幸雄
"	江島 松吉 タマテ	M40. 3.11 43.10. 4	4.12	要吉
木沢	星野松治郎 ミセ	M35. 6.18 43.10.28	3.12	正孝
武道窪	阿部 久次 ミタ	M38. 9.19 42.10.20	12.12	政栄

健康づくり ⑥

暮しの中に運動を!!

栄養・休養・運動のバランスをとること

誰でもどこでもできる運動

- 朝目がさめて—寝床の中で背を伸ばす運動を繰り返す。
- 階段の昇り降り—脚・腰をよく伸ばして体重をささえ、ときに爪先を段の端にかけて昇り切ることも。
- 運転中に—座席にかけたまま背伸びし、呼吸運動を思いきり深くしてみる。気分転換と肺活量の増加にも。
- 農耕作業の中で—小休止には使わないほうの筋肉を働かせる運動、とくに農民体操や腰たたき、肩回しなども加える。
- 坐業の中で—1時間に5分程度の軽い運動、たとえば腰の回転、背の屈伸、その場歩行などを試みる。朝晩5～10分ほど歩行～ランニングもぜひ。

日頃の生活程度では、私たちの体のもっている体力の二〇～三〇%位しか使っていません。体の筋肉は使わないと、また年をとってくると、おとろえてきます。人間は健康づくりの立場から、一日に運動として二百カロリーを

楽しみながらスポーツをしよう

健康づくりは、各人が日常生活において、栄養、休養、運動のバランスをとることが基本とされます。近年、栄養摂取の過剰や、食事の取り方の乱れがみられ、一方労働強度の低下や、労働量の減少が運動不足を招き、栄養、休養、運動のバランスが欠けた生活が多くみられます。健康増進のためにも、体力に応じた運動を心がけましょう。高血圧、動脈硬化、貧血症状のある人や高齢者などは、医師に相談して運動処方をしてもらいましょう。

費やすればよいといわれています。スポーツを積極的にとり入れたという人のために、町ではリリーダーバンク制度を設けて、スポーツ推進に力を入れています。仲間がいれば、スポーツは楽しながら続けることができます。

町史の窓 ④

郷土の開拓に燃えた 明治の川口の青年達

明治中期の青年達は、伸長期の時運に乗って、国政に広く着目し、新しい政治体制の樹立に意欲を燃やした。そして政治運動に勇敢に参加すると共に、識見を広める為の学習に真剣に取り組み世の先達たらんとした。川口地方の有志は、中林邦之助(川口一、林屋)を中心として明治十八年一月二十三日、川口駅宝積寺に二十数名の有志を集めて川口学術研究会を開いた。「衛生と学事の緩急」という討論題で各自の

意見を述べ、次に夏目洗蔵は「法律の変遷」、中林邦之助は「会員諸君に告ぐ」と題し演説し午後五時に閉会した。同日会員一同撃剣会を開いたというが、中々面白い。以上は新潟新聞明治十八年一月二十六日による。又、同紙明治十八年一月一五日によれば、北魚沼郡内の有志が北魚沼郡学術研究会を創立した。目的は学術を研究し知識の交換を図り以て人智の進歩を促し社会の改良をはかるに在りとし堂々二十八章にわたる会則を作っている。会員は三、四十名だが他郡よりも陸統申込ある見込みである。今十五日、学術研究会を同郡川口村宝積寺に於て開く筈なりと。更に明治二十二年一〇月

三日の新潟新聞によれば、明治十八年に発足した学術研究会は日追うて盛大になり学術研究雑誌を発刊し世に公けにした。この度中林熊五郎、中林昌平、その他の発意で毎月一回会を開き政治学、経済学、教育学、農業に関する講義、相互の演説討論をすることとし、同地尋常科中山小学校に於て開会した。中林邦之助開会、夏目洗蔵徳育の方案、関美太郎国際私法、土田虎太経済学の講義、その他数名演説あり、夜十一時に及ぶ。当時の川口の青年達の意気はすばらしく、天下国家を論じ先駆者たらんとする学習意欲は吾人の襟を正しめるものがある。(参照小出町歴史資料集第二集)

運動で100キロカロリーを消費するには

100Kcalの食品(量)	運動別100Kcal消費時間
ごはん 茶わん6分目	歩行 20~30分
うどん 1/3杯	なわとび 5~10分
卵 1コ半	階段昇降 15分
ビール 1びん1本	座って仕事 60~90分
りんご 2コ	

ヤング紹介 ⑤

山田 優子さん

(21才) 川岸



山田さんは川岸地区から、北越銀行小出支店へ通勤しています。

銀行では総務係となっていますが、窓口でのお客さまとの応待を大切にしながら、業務全般を勉強中とのこと。

—青年団に入ったキッカケは?—
「三年前、ダンスを覚えたくて、青年団のダンス講習会に参加したことがキッカケです。」

—趣味は何ですか?—
「ひまな時は、本を読んだり、レコードを聴きながら考えごとをしたり、また、友だちとケーキをつつきながらおしゃべりしたり。」

—今、一番やってみたいことは?—
「近頃、年齢を意識してきたせいか、充日した日を過ごしたいと思います。そのため、身につけることが何か、考え中です。」

—町への要望は?—
「若者のすることに興味をもってください。そしてよく見ていてください。」

—結婚は、いつ頃と考えていますか?—
「結婚したいと思った時にします。但し、高望みと妥協はしません。」

—理想の男性は?—
「賢くて、寛大な男性。」

—自己PRは?—
「これといって思いあたりませんが、すなおに生きています。」

雨の中“空カン” 拾いに精を出す

町青年団



▲国道17号にて(9月12日)

地域に根づいた活動の一つとして企画した今回のアキ缶拾い(9月12日朝)には、雨にもかかわらず20名の団員の参加を得て、国道沿約6kmに渡り行われました。ふだんなにげなく捨てられているアキ缶が「ちりも積れば山となる」のことわざのごとく軽トラッ

ク約4台分も回収されました。アキ缶もさることながら、タバコの吸い殻の量にもびっくりさせられました。なぜ車に吸い殻が入れるのか?捨てる人の心境と日本人のモラルのなさを自分を含めて考えさせられました。全国的にアキ缶公害が叫ばれている中で、川口にとっても高速道路の開通、各種スポーツ施設の誕生により年々その量が増えている現状の中で、ひとことではなく、今後真剣に考えるべき身近な問題ではないでしょうか? みんなで自分たちの生まれ育った故郷を少しでもきれいにしようという精神を大切にしようではありませんか。

地区館だより

四十二歳、女三十三歳の入道の手でドンドド焼きた火が入ります。集った地区民の天神ばやし大合唱によって厄払いをするのです。待ちこがれた雪の日の一日、地区総出の花見会を行います。花よりダンゴ、手料理をつ



▲ソフトボール大会前の準備体操

どさんの行事が行われます。地区民の発意と積極参加によって、季節を楽しむ行事の展開がされてきました。どの行事も年々盛大になってゆくことは、地区民一人ひとりが明るいうるおいのある村づくりに精進していることにはほかなりません。

明るくつるおいのある 村づくりをめざす。

和南津地区館

開業間近い新幹線に試乗運転車がツートンカラーも鮮やかに、疾風のように通りぬけるその下を交差して走る国道十七号線は、昼夜絶えることなく、車の騒音が鳴り響く、そんな和南津地区の地区館活動は今年もまた、活発に行われています。年頭には、各戸一人が必ず参加して、集落センターにおいて合同年賀を行い、新しい年の無病息災を祈って祝盃をあげます。小正月の十五日には、さいの神行事が行われ、厄年にあたる男

みんなで十八番の歌あり踊りありの楽しい時を過ごします。農繁期の一くぎりしたところで農休日をもうけ、ソフトボール大会に汗を流します。八郎場、上河原、長坂、下村の各地区ごとのチームと、青年会、消防団、小学生等のチームで、熱戦がくり広げられ、夕方には各地区毎に、慰労と親睦の宴が催されます。このほか、料理講習会を開いて健康づくりをすすめたり、集落センターにおいて地区民の作品展を開いたりするなど、もり

